

公営事業部の基本方針

(職員数は平成28年4月1日現在)

部局名 公営事業部

部長名 かしわぎ 柏木 道之

部局内の執行体制		
課名	課長名	職員数
事業課	あまり 天利 かずひこ 和彦	12

基本方針

競輪事業の目的である市財政に寄与するため、顧客満足度の向上と新規顧客の獲得を目指すとともに、収益確保に向けた効率化を図ります。

また、平塚競輪のさらなる発展に取り組む決意の具現化と地域防災に寄与するため、メインスタンド等の整備を推進します。

さらに、競輪事業に対する市民の理解を深めるため、各種イベント会場として施設の活用を図ります。

平成28年度の目標

- ① 売上目標の達成を目指します。
- ② 入場者数の増加を図るとともにインターネット販売等により、顧客拡大を目指します。
- ③ 経営の効率化を進め、収益率の向上を図ります。
- ④ 施設整備の基本方針に基づき、メインスタンド等の整備を進めます。
- ⑤ 市民に開かれた親しみやすい競輪場を目指します。

主な事業

平塚競輪場メインスタンド等整備事業 (事業課)	平成28年度の取組
	平成29年春の竣工を目指し、新メインスタンド等の本体建設工事を着実に進めます。
	最終報告
	平成29年6月のオープンに向けて、工事は概ね予定工程のとおり順調に進んでいます。
競輪事業経営改善事業 (事業課)	平成28年度の取組
	インターネットによる重勝式車券「チャリ・ロト」により、くじファンの取り込みを図ります。また、効果的なPR策を通じて、売上向上とチャリロト会員数の増大に取り組めます。あわせて、Wi-Fiなど競輪場内のインターネット環境の整備を図ります。
	最終報告
	重勝式車券の売上は、依然として厳しい状況であるものの前年を上回る見込みです。2月末現在のチャリロト会員数は前年同月に比べ、約4,580人増加しました。また、平成28年4月から競輪場内で無料Wi-Fiの供用を開始しました。

主な事業	
競輪開催事業 【おもてなしプロジェクト】 (事業課)	平成28年度の取組
	メインスタンド建設工事の本格化による観戦環境の変化を考慮し、季節に応じたサービスを提供するなど多角的な方法により、既存のファンの減少を防ぐとともに、女性や若年層など新たな顧客を獲得するためのイベントやサービスを展開し、入場者の増加につながるおもてなしに取り組みます。
	最終報告 記念競輪やナイター競輪等において、ヒーローショーやタレントライブ、女子プロレスなど多彩なイベントを企画することで幅広い年齢層のお客様にお楽しみいただきました。また、11月に女性向けイベント「ランチ女子会」を開催するとともに、12月にはそのフォローアップイベントとしてビギナー教室を開催し定着化を図りました。
競輪開催事業 【施設活用事業】 (事業課)	平成28年度の取組
	各種イベントの開催など、非開催日における施設の活用を図り、あわせて競輪事業のPR活動を行うことにより、開かれた親しみのある競輪場を目指します。
	最終報告 12月にNPO法人湘南ベルマーレスポーツクラブ主催により、今年で11回目となる湘南バイシクルフェスを開催し約4,900名のお客様の来場がありました。